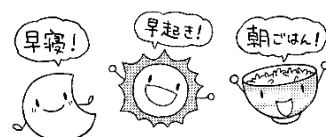




「朝ごはん調べ」の結果をお知らせします

2回目の「朝食について見直そう週間運動」を
11月6日（月）～10日（金）に行いました。



「1回目と2回目の結果より「はい」と答えた人数と割合」

	1回目（6月16日分）		2回目（11月10日分）	
調査人数	60人		61人	
項 目	人数	割合	人数	割合
朝ごはんを食べてきた	58人	96.7%	59人	96.7%
朝ごはん野菜を食べた	43人	71.7%	41人	67.2%
朝ごはん汁物を食べた	31人	51.7%	34人	55.7%
昼食以外で1日2回誰かと食事をした	52人	86.7%	50人	82.0%
昼食以外で1日1回誰かと食事をした	8人	13.3%	8人	13.1%

朝ごはんは、ほとんどの児童が食べていますが、朝ごはんの内容をみると、野菜や汁物を食べてくる児童は少なめという結果でした。おうちの方が準備してくれるのに、時間がなかったり、食欲がなかったりで、主食だけ食べておかずは食べないという児童も少なくないようです。

朝起こして、食べさせるだけでも大変だとは思いますが、栄養バランスのよい朝ごはんをとることは、体力、集中力、学習能力にも大きな影響があります。もう一度生活習慣を見直して、「早寝・早起き・朝ごはん」で朝から元気にスタートできるようにしましょう。

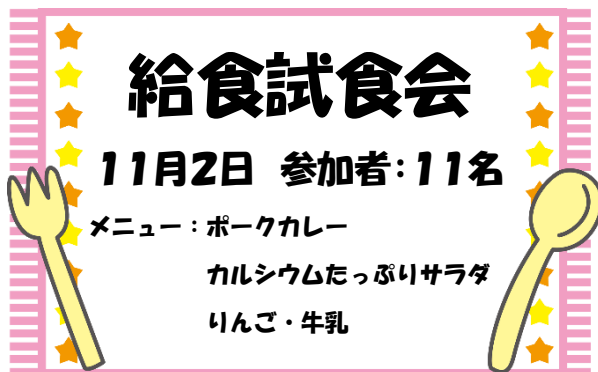
食に関する指導を担当と栄養教諭が実施しました

「給食ができるまでを知り、食べ方を考えよう」(2年生)

調理員さんが給食を作っている写真を見て、給食ができるまでの過程を学びました。その後、実際に使っているお玉やしゃもじを持たせてもらって、その大きさにみんなびっくりしていました。給食の時はどのような食べ方がいいかという話し合いでは「好き嫌いをなく食べる」「残すのを減らす」「まったく食べないのはよくない」「せっかく作ってくれるから食べる」など、食材や調理員さんへの感謝の気持ちが多く出されていました。最後に調理員さんが2年生に宛てた手紙が読まれましたが、調理員さんのバランスよく食べてほしいという思いが児童に届いたようでした。

おいしい給食を作っている方々に感謝しながら、楽しい給食になるように指導したいと思いますので、ご家庭でも給食の話題などに触れてみてください。





始めに、給食室を廊下から見ていただき（中には入れないので）、その後、食材検査の様子を見学していただきました。南相馬市では、市内学校給食調理施設を5グループに分け、事前に全品検査を実施し、安全を確認した食材のみを使用しています。

その後、給食の時間に、多目的ホールにて子どもたちが毎日食べている給食を味わっていただきました。食の安全・安心に、調理員や検査員がどう取り

組んでいるか、どんな献立でどんな食器を使用しているか、給食の時間はどのくらいなのかなど、実際に見て味わっていただくことで、給食についての理解を深めていただきました。



アンケートの結果をご紹介します

- 1 給食の味はどうか？ ふつう 10名 濃い 1名
- 2 給食の量はどうか？ 適量 11名
- 3 感想（抜粋）
 - ・久しぶりの給食のカレーはとってもおいしかったです。
 - ・子どもが嫌いなトマトが入っていたので、食べたかなと心配になりました。
 - ・家庭で作っている味と同じく感じましたが、美味しくいただきました。
 - ・家では作れない和え物が、特においしかったです。
 - ・カルシウムたっぷりのサラダは、味付けがひじきに合っていて、家庭でも作ってあげたいと思いました。
 - ・放射線検査を見ることができて、参考になりました。安全性を確認できました。
 - ・全品検査、少しずつ減るといいですね。
 - ・全国一安全な検査をしていただいて、熱々の給食を食べられる子どもは幸せだと思います。
 - ・いつもおいしい給食をありがとうございました。
 - ・子どもも毎日、学校給食がおいしいと言っています。

など、いろいろな感想を頂きました。ありがとうございました。